

高等学校「特別活動」改訂のポイント

- ホームルーム活動，生徒会活動，学校行事ごとに目標を新たに規定し，よりよい人間関係を築く力，集団や社会の一員としてよりよい生活づくりに参画する態度の育成を特に重視し，それらにかかわる力を実践を通して高めるための体験活動や生活を改善する話し合い活動を一層充実
- 生徒の発達の段階を考慮し，ボランティア活動などの社会参画にかかわる内容を充実するとともに，就業体験などの体験活動を推進

(1) 各活動・学校行事の改善事項

【ホームルーム活動】

- 集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画
- 社会において自立的に生きることができるようにするため，社会の一員としての自己の生き方を探求するなど，人間としての在り方生き方の指導を一層重視
- 意見をまとめるなどの話し合い活動や自分たちできまりをつくって守る活動，人間関係を形成する力を養う活動などを充実

【生徒会活動】

- 集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画
- 意見をまとめるなどの話し合い活動や自分たちできまりをつくって守る活動，人間関係を形成する力を養う活動などを充実
- ボランティア活動などの社会参画の充実

【学校行事】

- 集団への所属感や連帯感を深め，公共の精神を養う。
- 就業体験などの職業観の形成や進路の選択決定などに資する体験活動を推進

(2) 言語活動の充実・活用の重視

- 体験活動を通して気付いたことなどを振り返り，まとめたり，発表し合ったりするなどの活動を充実